

平成 2 5 年度 事業報告

1 社協の組織基盤の強化のために

(1) 社協組織の運営

法人組織の円滑な運営を推進するために、**理事会・評議員会**を開催しました。

また、**監事の指導及び監査**により執行の適正を期しました。

① 理事会

	開催年月日	出席者数	主要議案
1	平成 25 年 5 月 23 日	14	1. 平成 2 4 年度伊那市社会福祉協議会一般会計事業報告及び決算について 2. 平成 2 4 年度伊那市社会福祉協議会障害者就労支援事業会計事業報告及び決算について 3. 平成 2 5 年度伊那市社会福祉協議会一般会計第 1 回補正予算について 4. 平成 2 5 年度伊那市社会福祉協議会障害者就労支援事業会計第 1 回補正予算について 5. サービス苦情解決委員会並びにくらしの安心サービス事業運営審査委員会の委嘱について 6. その他 ・経営基盤確立計画について ・理事・評議員視察研修について
2	平成 25 年 6 月 25 日	12	1. 社会福祉大会・ご近所福祉推進セミナーにおける被表彰者について 2. その他 伊那中央病院内売店の業務委託について
3	平成 25 年 10 月 24 日	13	協議事項 1. デイサービスセンター指定管理について 2. 伊那中央病院内売店業務委託について 3. 介護保険事業・就労支援事業会計の状況について その他 1. 社会福祉大会・平成 2 5 年度地域福祉推進セミナーについて 2. ふれあい広場について

4	平成 26 年 1 月 16 日	16	<p>1. 評議員の選任について</p> <p>協議事項</p> <p>1 社会福祉大会・ご近所福祉推進セミナーについて</p> <p>2. 第2次伊那市ご近所福祉計画について</p> <p>3. 理事・評議員の定数の変更について</p> <p>その他</p> <p>1. デイサービスセンター春富ふくじゅ園の経過報告について</p> <p>2. 介護保険事業・障害者就労支援事業の経営状況について</p> <p>3. モデル事業（あったかご近所ネット、あそび場発掘プロジェクト）の進捗状況について</p> <p>4. 小学校福祉教育副読本について</p> <p>5. 生活困窮者自立促進支援モデル事業について</p>
5	平成 26 年 3 月 25 日	14	<p>1. 平成26年度伊那市社会福祉協議会一般会計事業計画及び予算について</p> <p>2. 平成26年度伊那市社会福祉協議会障害者就労支援事業会計事業計画及び予算について</p> <p>3. 第2次伊那市地域福祉活動計画の策定について</p> <p>協議事項</p> <p>1. 理事定数の変更について</p> <p>2. 評議員定数の変更について</p> <p>3. 経営基盤確立計画の進捗状況と平成26年度計画について</p> <p>報告事項</p> <p>1. ひきこもり・ニート等社会的孤立者の居場所づくりについて</p> <p>2. 訪問介護センター高遠の事務所移転について</p> <p>3. 介護保険・就労支援事業の収支見込みについて</p>

②評議員会

	開催年月日	出席者数	議決事項
1	平成 25 年 5 月 28 日	28	1. 平成 24 年度伊那市社会福祉協議会一般会計事業報告及び決算について 2. 平成 24 年度伊那市社会福祉協議会障害者就労支援事業会計事業報告及び決算について 3. 平成 25 年度伊那市社会福祉協議会一般会計第 1 回補正予算について 4. 平成 25 年度伊那市社会福祉協議会障害者就労支援事業会計第 1 回補正予算について 5. その他 ・経営基盤確立計画について ・理事・評議員視察研修について
2	平成 25 年 12 月 20 日	31	1. 理事の選任について
3	平成 26 年 3 月 27 日	28	1. 平成 26 年度伊那市社会福祉協議会一般会計事業計画及び予算について 2. 平成 26 年度伊那市社会福祉協議会障害者就労支援事業会計事業計画及び予算について 3. 第 2 次伊那市地域福祉活動計画の策定について 4. 理事の選任について 協議事項 1. 理事定数の変更について 2. 評議員定数の変更について 報告事項 1. ひきこもり・ニート等社会的孤立者の居場所づくりについて 2. 訪問介護センター高遠の事務所移転について 3. 介護保険・就労支援事業の収支見込みについて

③監査会

	実施年月日
決算監査	平成 25 年 5 月 17 日
共同募金監査	平成 25 年 5 月 17 日
中間監査	平成 25 年 12 月 17 日

④正副会長会

	開催年月日	主要事項
1	平成 25 年 5 月 21 日	1. 理事会・評議員会について 2. 当面の課題について 3. その他 ・理事視察研修について ・次回理事会について
2	平成 25 年 6 月 19 日	1. 理事会について 2. 長野県共同募金会伊那市共同募金委員会運営委員会共同募金の助成について 3. その他 伊那中央病院内売店の業務委託について
3	平成 25 年 10 月 23 日	1. 理事会について 2. その他
4	平成 26 年 1 月 13 日	1. 理事会について 2. その他

(2)社協会費の募集・還元

①会費の募集

社会福祉協議会は住民参加による地域福祉推進を目指して、各種事業を行う公益法人であり、その活動は会員である住民の皆さんによって支えられています。

社協会費は、地区社協、地域社協の活動を推進する上で大切な財源の一つですが、近年会費収入は減収傾向にあります。地域への還元実態等、会費の使い道について、引き続き住民への働きかけが課題です。

会費総額：11,615,954 円（前年比 99.0%）

<平成 25 年度の会費納入実績>

(金額単位：円)

地区	一般会費		賛助会費		法人会費		合計	6/1現在世帯数	市報世帯配布数	世帯納入率
	戸数	金額	人数	金額	件数	金額				
伊那	4,432	2,653,639	50	50,000	2	6,000	2,709,639	7,336	5,480	81.8%
山寺	779	468,615	11	11,000	1	3,000	482,615	1,215	1,025	77.1%
荒井	1,027	609,040	10	10,000	0	0	619,040	1,388	1,274	81.4%
西町	884	528,160	14	14,000	0	0	542,160	1,563	1,234	72.8%
中央	605	360,635	19	19,000	0	0	379,635	1,027	729	85.6%
富県	909	545,400	0	0	0	0	545,400	1,110	970	93.7%
美篈	1,758	1,054,800	0	0	0	0	1,054,800	2,472	2,060	85.3%
手良	611	366,600	0	0	0	0	366,600	786	670	91.2%
東春近	1,514	908,400	0	0	0	0	908,400	1,869	1,650	91.8%
西箕輪	1,524	914,400	0	0	0	0	914,400	2,613	1,710	89.1%
西春近	1,629	977,400	0	0	0	0	977,400	2,182	1,850	88.1%
高遠町	1,913	1,144,165	20	20,000	0	0	1,164,165	2,349	2,170	89.1%
長谷	513	303,700	36	36,000	0	0	339,700	830	720	76.3%
その他					178	612,000	612,000			
合計	18,098	10,834,954	160	160,000	181	621,000	11,615,954	26,740	21,542	84.8%
対前年比	99.0%	98.9%	94.7%	94.7%	102.8%	102.3%	99.0%	99.6%	100.0%	98.9%
24年度	18,287	10,957,305	169	169,000	176	607,000	11,733,305	26,858	21,539	85.7%
23年度	18,228	10,963,469	202	204,000	184	642,895	11,810,364	26,712	21,931	84.0%
22年度	18,474	11,074,251	145	145,000	149	539,000	11,758,251	26,712	21,931	84.9%
21年度	18,505	11,085,061	213	213,000	152	454,895	11,752,956	27,042	22,220	83.3%
20年度	18,586	11,142,905	206	208,100	197	590,800	11,969,905	27,175	22,209	83.7%

住民参加による地域福祉推進のため、各区等を単位として地区・地域社協を組織し、活動を行っています。会費の6割は、地区・地域社協の財源として、また、残りの4割は地域社協等で行っている、地域福祉推進事業の補助金として交付しました。

②会費の還元

<平成 25 年度の会費還元実績>

(金額単位：円)

会費の種類	金額	還元額		市社協活動費
		地区社協	地域社協	
一般会費（世帯）	600	200	200	200
賛助会費（個人）	1,000	300	500	200
特別会費（法人）	3,000	1,000	1,500	500
25年度還元額 計		3,662,650	3,379,336	4,573,968

<地区・地域社協内訳>

(金額単位：円)

地区名	地区社協還元	地域社協還元
伊那	901,546	899,246
山寺	160,505	163,206
荒井	206,013	208,013
西町	180,253	183,054
中央区	125,912	129,712
富県	181,800	181,800

美篤	351,600	351,600
手良	122,200	122,200
東春近	302,800	302,800
西箕輪	304,800	296,800
西春近	325,800	323,400
高遠	387,388	122,805
長谷	112,033	94,700
合計	3,662,650	3,379,336

(3)その他法人運営

①財務、人事管理等組織関係全般の業務

- ・ 職員の労務管理
- ・ 給与規程の改正

②経営分析と財政基盤の整備検討

- ・ 社協会計経理全般と経営分析

③職員の健康保持、増進等健康管理

産業医…神山内科医院・職員衛生委員会の開催 12回

(4)役職員研修等

①理事・評議員研修

- ・ 理事・評議員視察研修…社会福祉協議会各事業所

出席者 24人（職員を含む） 7月3日（水）

②伊那市社協内職員研修

- ・ 係長、所長研修会 7月4日 12人出席
- ・ 主任研修会 6月24日 8人出席
- ・ 一般職員研修会 6月28日 75人出席
- ・ 職員交通安全講習会

「交通安全啓発ビデオ上映、上伊那管内の事故事例報告、注意喚起他」

講師 栗澤 隆氏（伊那市役所生活環境課交通安全係長）

7月9日（火）、7月12日（金） 185人出席

- ・ 福祉まちづくりセンター避難訓練 9月13日（金）、3月12日（火）
- ・ 福祉まちづくりセンター夜間避難訓練 10月3日（木）、4日（金）、7日（月）
- ・ 上伊那ブロック社会福祉協議会職員研修

「放送の現場から ～ラジオのウラガワ～」

講師 久保 正彰氏（SBC信越放送アナウンサー）

11月19日（火）53人出席

- ・ メンタルヘルス研修会

「職場のハラスメント問題 ～発生させない職場づくり～」

2 お互い様の地域づくりを進めるために

(1)地域福祉推進事業

地域における住民参加の福祉活動推進を図るため、地区・地域社協の活動支援及び未組織地域の地域社協の設置に努めました。

①地区・地域社協の充実強化、地区福祉活動の振興支援

- ・地区、地域社協等への相談支援対応を強化し、昨年度より約30%増加しました。

地区相談対応件数

	総件数	うち訪問	うち来所	うち電話
H25	386	148	126	112
H24	303	63	141	99

②地域社協の組織化の推進（高遠町、長谷地区）

- ・地域社協設立説明会開催 10回

5/12 下山田区説明会（区役員）、6/16 小原区説明会（区役員）

6/20 住みよい地域づくり担当者会議説明会

12/18 小原区説明会（区役員、公民館関係者、常会長）

1/19 下山田区説明会（区民 約80人参加）、1/28 小原区中常会説明会

1/29 高遠町地域協議会、2/15 小原区峰常会説明会

2/25 小原区北常会説明会、2/28 小原区瀬戸常会説明会

- ・新規設立 高遠町1地区（弥勒地域社会福祉協議会 H26.2.16）

（全体116地区：伊那地区100社協、高遠町地区11社協、長谷地区5社協）

③第2次伊那市地域福祉活動計画の策定

地域における福祉課題の解決を基本方針として、伊那市全体に向けての地域福祉の取組みについて計画を策定し、各地域での自主的な取組みをバックアップすると共に、伊那市社会福祉協議会が行う福祉活動を明確化するため、策定を行いました。

策定した計画については、民生児童委員、地区・地域社協会長等へ配布するとともに、各地区で開催される福祉懇談会等で住民に対して説明を行います。

④イベント機材の貸出し

- ・地区、地域社協が行う地域福祉活動やボランティアの拡大と継続を支援するために、社協が所有するイベント用の機材を無料で貸し出しました。

<貸出し用機材>

かき氷機1台、ポップコーン製造機1台、綿あめ機1台、発電機2台、テント6張、室内バレーボール1台、ボーリング2台、魚釣りゲーム2台、ストラックアウト1台、ジェンガ1台、平台、プロジェクター等

<貸出し実績 54件>（平成24年度45件）

(内訳：地区・地域社協 35 件、ボランティア団体 3 件、その他 16 件)

⑤地域福祉活動の推進

・新規モデル事業の実施

<あったかご近所ネット> (モデル地区：日影地域社協緑ヶ丘・大宮地区)

既存の福祉制度やサービス対象にならない生活上の困りごとを、隣近所の住民がお互いに手を貸しあい、支え合う仕組みをつくる事業に取り組みました。

全住民対象にアンケートを行い、支援ができる人と支援希望者を抽出しました。利用希望者 6 名に対し、支援者 9 名をマッチングしました。

<あそび場発掘プロジェクト> (モデル地区：小出島地域社協)

地域の中の公民館や空き家などを使い、子ども達が誰でも自由に遊べ、地域の人達が遊び相手になり、見守ってもらえる遊び場を作る事業に取り組みました (7 月より開始)。

公民館を利用して、毎週水曜日と毎月第 2・4 土曜日 (月 1 回はイベント開催) に実施。月平均 110 名参加の参加があり、のべ 995 名参加しました。

・平成 25 年度の補助金交付件数実績 (補助金交付総額：7,759,479 円)

積極的な広報や活動開催支援に取り組んだところ、地域福祉活動が活発に行われ、昨年に比べ件数が 158 件増加し、交付金額は 302,079 円増加しました。

(平成 24 年度補助金交付総額：7,457,400 円)

内容・項目	H23補助 実績件数	H24補助 実績件数	H25補助 実績件数
にじいろサロン (世代間交流事業)		37	37
すくすくサロン (茶話会)	11	18	18
すくすくサロン (会食会)	24	24	33
いきいきサロン (食事なし)	259	347	488
いきいきサロン (食事あり)	532	557	567
福祉懇談会・講習会・講座	85	84	96
災害時支え合いマップ作成、更新	(別カウント18件)	20	11
広報紙の発行	38	30	25
特認事業	33	13	13
住民ニーズ調査	1		
合計	983	1,130	1,288

⑥ご近所福祉推進セミナー開催 (社会福祉大会と合同開催)

誰もが安心して暮らせる地域社会を作るために、日頃からの社会的なつながりの重要性を理解し孤立死を無くすために、関係者をはじめ、広く住民の皆さんに理解していただくことを目的として開催しました。

・7/17 (水) 県伊那文化会館小ホール 300 人参加

・講演会「遺品整理の現場から学ぶ」～最後まで孤立しないために～

<講師> 吉田 太一 氏 (遺品整理専門会社キーパーズ代表)

⑦地区・地域社協役員研修会開催

新しく地域社協の役員になった方に対して、これからの地域づくりやご近所の助け合いについて意識を深めてもらい、身近な地域での地域福祉活動について、地区・地域社会福祉協議会役員の皆さんに理解していただくことを目的として開催しました。

- ・ 2/4（火）市役所多目的ホール 130人参加
 - ・ 地域福祉推進事業説明
 - ・ H25年度モデル事業の報告（日影区社協、小出島区社協）
 - ・ 講演会「まちの縁側づくりについて」
 - <講師>延藤 安弘 氏（NPO法人まちの縁側育くみ隊代表理事）

(2) ボランティア・地域活動応援センター事業

ボランティア登録者の増加を目指し取組んだところ、年度末の登録者は3,274人と昨年度を264人と大幅に上回る事ができました。ボランティアサロンなど、気軽に活動できる場所の提供や、学生ボランティアへの働きかけ、シニア大学との連携が登録者の増加につながったと考えます。

また、ボランティア派遣に関する相談調整を行ったところ、派遣回数ならびに延人数が昨年度をより増加しました。

① ボランティア育成支援

- ・ ボランティア登録数
 - ボランティアグループ・・・109グループ（3,087人）
（H24年度110グループ：2,837人）
 - 個人ボランティア・・・187人（うち学生ボランティア14人）
（H24年度：173人）

② ボランティア派遣、需要調整

- ・ 派遣状況

内 訳	H23 年度		H24 年度		H25 年度	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
技術ボランティア (点訳・手話・朗読・技術指導)	13	23	16	21	18	22
傾聴ボランティア	30	30	40	40	36	36
行事等の手伝い (訓練・行事の応援等)	10	257	11	237	15	254
施設支援 (入所者への支援)	35	88	32	92	106	382
ボランティアサロン	45	210	48	452	55	412
合 計	133	608	147	842	230	1,106

③ボランティア養成・研修事業

1) 奉仕員養成講座

- ・手話奉仕員養成講座 (全 50 回) 受講者 12 人 修了者 5 人
- ・点訳奉仕員養成講座 (全 20 回) 受講者 8 人 修了者 5 人
- ・要約筆記体験講座 (全 3 回) 受講者 5 人 修了者 5 人
- ・音訳奉仕員養成講座 (全 1 回) 受講者 14 人 修了者 14 人

2) ボランティア講座、サロン等の開催

- ・ボランティアサロン (毎週火曜) 55 回 参加者 150 人 (延べ人数 412 人)
- ・障害者の外出イベント列車への協力 (11/2) 参加者 90 人

3) 福祉体験学習の指導、助言

- ・小学校 12 校にて福祉教室開催 (延べ 22 回)
- ・中学校へのボランティア相談対応 2 校 6 回
- ・中学生職場実習受入れ 2 校 (3 人)
- ・夏休み学生向け福祉講座 7/29~8/7 (16 人参加)

④ボランティア実践校指定事業

- ・小学校 : 15 校、中学校 : 6 校、養護学校 : 1 校 (全 22 校)

⑤福祉教育に関する副読本作成

平成 24 年度の全校聞き取り調査を踏まえて、協力校によるモデル授業を行い、小学校 4 年以上を対象とした福祉教育に使用する副読本を作成しました。

- ・協力校 3 校 (モデル授業 10 回) ・作成部数 2,000 冊

⑥ボランティア研究集会の開催

1) 上伊那ブロックボランティア交流研究集会

- ・2 月 3 日 宮田村 伊那より 48 人参加

2) 伊那市ボランティア研究集会

- ・8 月 10 日 ふれあい～な 50 人参加

⑦災害ボランティアコーディネーター育成

- ・災害ボランティアセンター協力団体顔合わせ (1/22) 17 名参加

(3) 広報啓発事業

市民の皆さんに福祉や社協に対する関心を高めていただき、また理解を深めていただくため、各種媒体を活用して広報事業に取り組みました。

①社協報「ふくし伊那」の発行 毎月、全戸配布・ 22,820 部

②伊那 CATV 番組「きらきら☆ふくし」の放送

伊那ケーブルテレビにて、5 分の番組を作成し放映しました。年に 22 回更新、

週 8 回放送しました。

③毎月 8 日は「福祉の日」の啓発

- ・有線放送 毎月第 1 火曜日 朝・夕放送
- ・施設見学会 毎月 延べ 27 人参加（月平均 2.3 人）

④伊那市社会福祉大会の開催（ご近所福祉推進セミナーと合同開催）

- ・7/17（水）県伊那文化会館小ホール 300 人参加
- ・講演会「遺品整理の現場から学ぶ」～最後まで孤立しないために～
＜講師＞吉田 太一 氏（遺品整理専門会社キーパーズ代表）

⑤ふれあい広場の開催協力（実行委員会主催）

- ・9/1（日）伊那市福祉まちづくりセンター
開催前 4 回の実行委員会への参加、会場準備や片づけ、当日の運営に関わり
ました。

⑥社協ふれあいホームページの運営

- ・毎月 1 回の更新を行い、対外的な P R に努めました。
年間延べ 4,354 人（月平均 363 人）の訪問がありました。
（平成 24 年度 4,079 人：月平均 340 人）
ボランティアセンター、上伊那成年後見センターのブログ開設

3 住民の悩みに対して

(1)ふれあい相談センター事業（市補助事業）

市民のよろず相談に応じるために「心配ごと相談」の窓口を開設し、相談員が親身に市民からの相談に応じました。また、弁護士や司法書士と連携しながら専門的な相談にも対応しました。

①心配ごと相談実施報告（開設日 151 日）

- 1) 開設日時：毎週 火・木・金 午前 9 時～午後 5 時
 - ・司法書士法律相談（司法書士会伊那支部伊那分会に委託）
毎月 第 1・3 金曜日 午前 9 時～正午
 - ・高齢者・障害者の財産管理相談（リーガルサポート長野伊那支部に委託）
毎月 第 2 金曜日 午後 1 時 30 分～3 時 30 分
 - ・弁護士無料法律相談：必要に応じて随時（市内 6 弁護士事務所に委託）

2) 相談件数 342 件

分類		件数 (延べ)		
		H23	H24	H25
生活	生計問題	12	11	8
	負債・消費者問題	53	41	32
	職業・生業問題	13	4	5
	住宅問題	21	6	3
家族	家族問題	54	30	29
	結婚問題	3	3	2
	離婚問題	43	50	45
健康	健康・衛生・医療	3	7	0
	精神衛生	19	15	7
法律	人権・法律問題	55	80	74
	財産問題	94	67	92
	事故問題	22	14	16

分類		件数 (延べ)		
		H23	H24	H25
教育福祉	児童福祉	1	1	0
	教育・青少年問題	2	1	0
	心身障害者問題	0	0	0
	母子・父子福祉	0	0	0
	老人問題	2	0	1
その他	苦情問題	11	13	2
	隣人等との人間関係	25	17	3
	その他	20	28	23
合計		453	388	342

上記のうち 弁護士へ紹介したもの 10 件
 司法書士に紹介したもの 87 件
 関係機関へ紹介したもの 24 件

(2) 日常生活自立支援事業 (県社協受託事業)

上伊那の「**基幹的社協**」として、判断能力の不十分な方の福祉サービス利用助成や金銭管理等のサポートを行いました。

平成 25 年度は新規契約者 19 件あり、実利用者数が 5 件、利用援助回数も 65 回増加しました。今後も認知症高齢者や独居世帯の増加により、さらなる件数の伸びが見込まれます。

		認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	合計
H25年度	実利用者数	11	23	30	1	65
	利用援助回数	113	693	518	2	1,326
H24年度	実利用者数	18	22	20	0	60
	利用援助回数	394	434	433	0	1,261
H23年度	実利用者数	10	19	22	0	51
	利用援助回数	306	342	343	0	991

(3) 暮らしの安心サービス事業 (市社協事業)

身体的に外出困難な方を対象に、その方に代わって金銭の出し入れや公共料金の支払い等を代行しました。

- ・利用契約者数：7 人、(平成 25 年度新規契約者数：1 人)
- ・実利用者数：7 人、利用援助回数：56 回

(4)長野県生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

H21年度10月に福祉資金制度が見直され、貸付要件の緩和と離職者に対する「総合支援資金」が創設されて利用件数が急増しましたが、最近になって相談件数が落ちてきました。

・新規相談受付件数

年度	相談件数（件）	利用件数（件）	貸付総額（円）
平成25年度	51	17	5,991,000
平成24年度	74	41	8,387,000
平成23年度	145	56	11,231,000

(5)世帯更生資金等貸付事業（市社協事業）

最小限生活に必要な資金（限度額5万円）を、対象となる世帯に貸付けました。

・新規相談受付件数：2件、貸付件数：2件、貸付金額：100,000円

（H24年度：新規相談2件、貸付件数2件、貸付金額100,000円）

・貸付残額（H26年3月末現在）：680,500円（12件）

(6)応急援護事業（共同募金配分事業）

① 交通事故・災害・疾病・その他事故等により父または母を失った遺児等に、見舞金を支給しました。

・遺児等見舞金：7件（125,000円）

② 火災・風害・水害・震災等に罹災した市民に、見舞金を支給しました。

・火災見舞金：3件（50,000円）

(7)上伊那成年後見センター事業

①成年後見制度や権利擁護にかかわる研修・啓発

1) 成年後見制度推進セミナーの開催（市民向けセミナーの開催）

理解が難しい成年後見制度について、後見落語を使って分かりやすい内容にしたため、来場者アンケートでも74%の方から「良かった」との回答がありました。

・伊那県民文化会館小ホール（2/19） 参加者160名

2) 県内、郡内の研修会への講師派遣

県内の様々な団体から講演や研修依頼があり、7件の研修会に職員が講師として出席しました。

②成年後見等相談業務、法人後見人業務

年度	利用件数	成年後見制度 利用対象者	対象者内訳			
			認知症	知的障害	精神障害	その他
H25	1,389	1,337	797	274	262	4
H24	886	784	527	44	200	13
H23	396	314	174	20	112	8

総利用件数 1,389 件内訳

- 1) 成年後見・権利擁護相談業務 263 件
- 2) 法人後見人業務 1,126 件

③専門職後見人の紹介、斡旋

・弁護士、司法書士等の専門職後見人を 2 件の案件について紹介しました。

④法人後見の受任

・法人後見受任開始ケース 27 件（平成 24 年度末 14 件）

4 住民の皆さんの様々な福祉ニーズに応えるために

(1)高齢者福祉事業

①脳いきいき教室事業（市受託事業）

高齢者の生きがい対策と転倒骨折予防・筋力低下予防・閉じこもり予防・認知症予防等を目的に、概ね 65 歳以上の方に対して、市内の老人憩いの家や公民館を会場として、個別サービス計画に基づいて、介護予防体操等の指導や継続的な活動の支援等を行いました。

地 区	H23 年度		H24 年度		H25 年度	
	開催回数	延参加者数	開催回数	延参加者数	開催回数	延参加者数
伊 那	2,112	22,639	2,156	22,595	2,330	23,783
高遠町	354	2,295	379	2,242	403	2,470
長 谷	93	650	101	574	103	501
合 計	2,559	25,584	2,636	25,411	2,836	26,754

②高齢者住宅生活支援事業（市受託事業）

高齢者生活福祉センターくつろぎの家（居住部門）に生活援助員を常駐させ、居住者の生活相談や健康相談、必要時の家事援助の支援を行いました。また、長谷高齢者専用住宅の管理を行いました。

（入居者数、H25.3.31 現在）

区 分	戸数	H23 年度	H24 年度	H25 年度
くつろぎの家（居住部門）	11	12	13	8
長谷高齢者専用住宅	8	10	9	9

③市単ホームヘルプサービス事業（市受託事業）

介護保険の対象外等の方で、介護等を受けることができない高齢者宅を訪問し、家事援助等を行いました。

区 分		H23 年度	H24 年度	H25 年度
訪問介護センター伊那	利用実人数	8	6	8
	延訪問回数	450	176	242
訪問介護センター高遠	利用実人数	2	1	0
	延訪問回数	27	50	0

④市単短期入所事業（市受託事業）

冠婚葬祭等、急に家庭においての介護が困難になった方を対象に短期による一時保護を実施する事業ですが、23年度の受入れはありませんでした。

施設	区分	H23年度	H24年度	H25年度
やすらぎの家 (定員1名)	開設日数	0	1	7
	延利用人数	0	1	7
	1日平均利用者数	0	1	1

⑤敬老の日行事助成事業

敬老会事業を行った地区への助成金を交付しました。（75歳以上高齢者1人当たり500円（内200円社協負担…共同募金配分事業、300円市負担））

・79地区、計5,363,500円（H22年度79地区、計5,296,500円）

(2)障害者福祉事業

①地域活動支援センター事業（市受託事業）

在宅の障害者が通所して、創作活動・文化活動・機能訓練を行いました。25年度から新たに「卓球」「お茶会」「しあわせの会」を開始しました。

教室名	H23年度		H24年度		H25年度	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
絵手紙	12	58	11	52	12	58
手づくり	11	29	12	24	10	20
料理	45	234	46	221	45	202
生き生き	26	123	24	101	25	91
俳句	10	28	12	40	12	36
囲碁	47	216	47	193	47	186
ステップジャンプ	39	97	32	75	35	81
カラコ織り	25	174	24	142	23	133
卓球	—	—	—	—	44	276
文化刺繍	22	63	22	61	24	58
生活訓練	46	364	47	280	47	203
パソコン	37	153	36	129	36	251
コーラス	46	676	44	653	45	758
民謡	20	165	21	141	21	104
お茶会	—	—	—	—	10	58
しあわせの会	—	—	—	—	10	211
合計	386	2,380	378	2,112	439	2,726

②身体障害者訪問入浴サービス事業（市受託事業）

家庭において入浴することが困難な身体障害者に対して、移動入浴車での入浴サービスを提供しました。

区 分	H23 年度	H24 年度	H25 年度
実利用者数	—	—	2
延訪問回数	—	—	42

③福祉車両貸出事業

車椅子利用者・寝たきりの人・重度視覚障害者を対象に福祉車両を貸出し、生活圏の拡大を図りました。

	H23 年度	H24 年度	H25 年度
貸出し回数	182	194	239

④福祉マイクロバス運行事業

福祉団体、地域社協や地区社協の利用を図りました。

	H23 年度	H24 年度	H25 年度
貸出し回数	201	178	160

(3)その他

①ママヘルプサービス事業（市受託事業）

家事や育児の支援を必要とする産褥期の母親のいる世帯にヘルパーを派遣しました。

区 分	H23 年度	H24 年度	H25 年度
実利用者数	6	7	7
延訪問時間数	83	125	101

②母子・父子家庭等福祉事業

交通災害遺児見舞金及び就職激励金支給

見舞金支給：0 件 激励金支給：0 件

5 その他

(1)共同募金関係事業

①長野県共同募金会伊那市支会

・募金目標額：13,000,000 円、募金実績額：12,343,695 円（達成率：94.95%）

（H24 年度：目標金額 13,000,000 円、募金実績額 12,649,556 円）

	H23 年度	H24 年度	H25 年度
募金種類	金額 (円)	金額 (円)	金額 (円)
戸別募金	10,928,190	10,596,249	10,449,856
街頭募金	107,277	118,597	121,813
法人募金	1,379,500	1,352,000	1,308,232
学校募金	97,112	147,775	113,246
職域募金	401,204	353,108	331,420
その他	16,859	81,737	19,034
繰越金 (利子)	76	90	94

②共同募金配分事業

県共同募金会へ納めた平成 24 年度の募金実績 12,649,556 円の内、県内の社会福祉施設設備事業等に充当された残額から、伊那市社協へ配分された 8,365,556 円は、平成 25 年度に以下のように配分・活用しました。

項目	H23 年度		H24 年度		H25 年度	
	配分先等	金額 (円)	配分先等	金額 (円)	配分先等	金額 (円)
敬老の日行事助成		2,145,400		2,274,720		2,149,600
障害児・者団体助成	団体 (8 団体・8 件)	503,668	団体 (9 団体・9 件)	60,7143 (ひとり親家庭福祉会含む)	団体 (6 団体・6 件)	391,840
	施設 (4 施設・4 件)	65,000	施設 (1 施設・1 件)	15,000		
	小計	568,668	小計	622,143		
児童青少年団体助成	ボラ (4 グループ・4 件)	152,000	ボラ (2 グループ・2 件)	100,000	ボラ (3 グループ・3 件)	241,000 (ひとり親家庭福祉会含む)
ボランティア団体等助成	ボラ (24 グループ・24 件)	754,000	ボラ (23 グループ・23 件)	750,000	ボラ (14 グループ・14 件)	574,500
応急援護費		130,000		70,000		125,000
社協事業費	地区・地域福祉活動助成等 ふくし伊那印刷費	4,818,892	地区・地域福祉活動助成等 ふくし伊那印刷費	4,768,355	地区・地域福祉活動助成等 ふくし伊那印刷費	4,883,616
	合計	8,568,960	合計	8,585,218	合計	8,365,556

(2)善意銀行

○ 寄付金

	H23 年度	H24 年度	H25 年度
件数	29	26	22
金額	1,075,619	595,582	679,456

(3)伊那市福祉まちづくりセンター「ふれあい～な」の管理事業（市受託事業）

地域活動支援センター事業を初め、各種会議や講座研修等、大勢の方々が利用しました。

事業名	H23 年度		H24 年度		H25 年度	
	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
地域活動支援センター事業	366	3,729	369	3,481	470	2,742
講座・研修等	95	1,326	78	900	69	687

ボランティア関係	111	693	670	6,113	1,163	8,500
会議・集会等	836	9,826	762	9,124	799	9,035
福祉相談関係	1	5	3	22	25	94
クラブ関係	1,364	15,772	603	6,543	604	6,626
身障者団体			264	3,121	334	4,173
合 計	2,773	31,351	2,749	29,304	3,464	31,857

6 介護保険及び障害福祉サービス事業（収益事業）

(1) 居宅介護支援事業

介護サービスを総合的かつ効果的に利用するためのケアプランを作成しました。地域のあらゆる社会的資源とタイアップしながら適切なサービスが提供されるように努めました。

区 分	H23 年度	H24 年度	H25 年度
居宅介護支援ケアプラン作成件数	5,383	4,656	4,439
介護予防支援ケアプラン作成件数	607	564	650
ケアマネ一人あたり件数/月	35.6	36.6	32.6

※研修、実習

- ・社協ケアマネ研修、市ケアマネ研修 … 24 回
- ・外部研修 … 12 回
- ・実習生受入 … 3 人

(2) 訪問介護事業

①介護保険サービスとして、ホームヘルパーが利用者のお宅を訪問し、要介護等高齢者に対して身体介護や家事援助を行いました。

区 分		H23 年度	H24 年度	H25 年度
訪問介護センター伊那	利用実人数	118	118	118
	延訪問回数	20,420	20,105	19,084
	1 日平均訪問回数	55.7	55.1	52.3
訪問介護センター高遠	利用実人数	65	56	49
	延訪問回数	10,930	9,074	7,813
	1 日平均訪問回数	29.9	24.9	21.4

・研修、実習、ボランティア受入報告

区 分	訪問介護センター 伊那	訪問介護センター 高遠
実習生受入（人）	28	7
研 修（回）	4	5

②障害者総合支援法の障害福祉サービスとして、ホームヘルパーが利用者のお宅を訪問し、障害者に対して家事援助や身体介護、同行援護の支援を行いました。

区 分		H23 年度	H24 年度	H25 年度
訪問介護センター伊那	利用実人数	34	35	37
	延訪問回数	4,925	4,222	4,017
訪問介護センター高遠	利用実人数	8	8	9
	延訪問回数	787	652	489

③ガイドヘルプ事業

障害者総合支援法の地域生活支援事業として、視覚障害者等の外出支援を行いました。

区 分	H23 年度	H24 年度	H25 年度
登録利用者数	6	6	3
延利用者数	350	40	43
登録ヘルパー数	7	4	2

(3)訪問入浴事業

利用者のお宅を入浴車で訪問し、入浴サービスを実施しました。

区 分	H23 年度	H24 年度	H25 年度
実施日数	261	253	255
利用実人数	33	26	28
延訪問回数	1,693	1,434	1,502
1日平均訪問回数	6.7	5.7	5.9

(4)通所介護事業

①介護保険サービスとして、身体上の疾病等または認知症のため、要支援・要介護状態にある高齢者を対象に、市内4カ所のデイサービスセンターにて日帰りによるサービス提供を実施しました。

施 設	区 分	H23 年度	H24 年度	H25 年度
みその園 (定員 30 名)	開設日数	261	253	255
	延利用人数	8,382	6,827	5,473
	1日平均利用者数	33.2	27.0	21.5
春富 ふくじゅ園 (定員 30 名)	開設日数	261	253	256
	延利用人数	7,675	6,492	6,237
	1日平均利用者数	29.4	24.7	24.4
くつろぎの家 (定員 27 名)	開設日数	314	304	307
	延利用人数	5,973	5,671	5,174
	1日平均利用者数	19.0	18.7	17.7
やすらぎ (定員 20 名)	開設日数	261	253	255
	延利用人数	3,368	3,311	3,347
	1日平均利用者数	12.9	13.1	13.1

・研修、実習、ボランティア受入報告

	みその園	春富ふくじゅ園	くつろぎの家	やすらぎ
実習生受入（人）	7	4	10	2
視 察（回）	2	1	0	1
ボランティア（団体・個人）	68	50	44	47
研 修（回）	12	7	15	11

②障害者総合支援法の基準該当障害福祉サービスとして、デイサービスセンターくつろぎの家において、身体障害者に対する入浴や食事等の生活介護サービスを提供しました。

区 分	H23 年度	H24 年度	H25 年度
実利用者数	1	1	1
延利用者数	100	100	98

(5)短期入所生活介護

家庭において介護が困難になった要支援・要介護状態にある方を対象に短期による宿泊を実施し、介護者の負担の軽減を行いました。

施 設	区 分	H23 年度	H24 年度	H25 年度
みその園 (定員 8 名)	開設日数	366	365	365
	延利用人数	3,403	3,127	2,602
	1 日平均利用者数	8.0	8.0	7.2
春富 ふくじゅ園 (定員 8 名)	開設日数	366	365	365
	延利用人数	2,861	2,546	2,056
	1 日平均利用者数	7.8	7.0	5.6
やすらぎ (定員 9 名)	開設日数	366	365	365
	延利用人数	3,102	3,008	2,656
	1 日平均利用者数	8.5	8.3	7.3